

1 「震災・活動 記録室」の日常の活動について

全体状況

「震災・活動記録室」では下記の諸作業を基本の柱としてきました。

1. インタビュー（ボランティア団体／個人・避難所の訪問、聞き取り調査）
2. 収集資料の整理と、その処理方法の検討
3. 公開基準の検討
4. 現在も現場で活動しているグループ・個人への情報提供
5. 後方支援団体への情報提供、及び各種情報ネットワーク（パソコン通信等）への発信
6. 「記録室通信」の発行
7. 収集資料の保存・寄託先の模索
8. 他の「記録」に携わる団体個人との連携・情報交換
9. 公開・閲覧に関わる事務

この中で中心となる作業はいうまでもなく1. インタビュー（情報収集）ですが、残念ながら、この部分がもっとも不十分であったと振り返らざるを得ません。それもただ一方的に情報を収集しに行くだけではなく、こちらからも提供できるものを持たなければ、というのがいまさらながらの反省です。当初からみんなで確認し合っていたものの、膨大な事務に追われ、「現場」との連携を実践できている者はごく少数で、まったく十分ではありませんでした。これはNGO連絡会議全体の機能・存在意識は何かという根本的な問題にかかわることでもあるのですが。

”これまでのボランティア活動の記録”の収集に力をそそぐと同時に、「現地に役立つ記録室」を目指す。これが今後の記録室の活動の最大の課題です。

最大の課題のひとつ、収集した資料の保存先については、大きな進展がありました。

記録室の収集した資料は、とりあえず、神戸大学附属図書館の「震災文庫」の一部として管理・保存・公開していただけることとなりました。くわしくは、後の「保存・寄託先の模索」をご覧ください。

日常の作業でもっとも事務量として大きいのが、資料の整理と目録づくり、プライバシー等のチェックですが、こちらはほぼ順調に進んでいます。むしろ、その目録に盛られるべき情報の質・量の向上が今後の課題です。

6月からの新たな進展として「記録室通信」の発行があります。まだまだ不十分なものではありませんが、徐々に反応も増え、双方向のメディアとして着実に育ちつつある、と言っては言い過ぎでしょうか。

「読者にとって必要な情報」に注意しながらも、つい陥りがちな「内輪向けのメディア」化を排し、出来る限り多様な情報・ニーズの発信体として、いわば「雑誌」化を目指してゆきたいと願っています。

もう一つの重要な作業として、「体験したことの記録」というテーマを共有する個人、団体との連携、協力があります。様々なかたちで発信してきましたが、まだまだ不十分の感が否めません。これも今後の大きな課題です。

以上、大ざっぱに記録室の日頃の活動を概観してきましたが、その他の事項については、それぞれの項目をご覧ください。

インタビューの進捗状況

--	--

・環境市民 3/28 (火) 橋場 ・VYS (巡回こどもセンター) 3/28 (火) 橋場 ・ピースボート 3/29 (水) 舟橋・白鳥 ・グローバルプレイン足助ネットワーク (あすけっと) 4/10 (月) 白鳥・高原・佐藤・藤原 ・県立兵庫高校ボランティア 4/13 (木) 白鳥 4/15 (土) 白鳥・高原・橋場・野々下 4/23 (日) 白鳥 ・DENNNEN (でんねん) 5/7 (日) 実吉 ・島原アウトサイド (SOS) 6/14 (水) 舟橋 6/17 (土) 若松・草加・藤阪 ・VCOM (Inter V Net) 6/18 (日) 野々下 ・朝日ボランティア基地 6/19 (月) 舟橋 ・曹洞宗ボランティア会 (SVA) 6/19 (月) 野々下 7/19 (水) 舟橋・三浦 ・六甲鶴寿園 6/19 (月) 橋場 ・神戸友の会 6/26 (月) 季村	・せんたくボランティア (こうべ紅茶) 6/30 (木) 季村 ・垂水障害者支援センター 6/30 (木) 安見 ・東灘情報センター 6/30 (金) 舟橋 ・中山手救援本部 7/4 (火) 三浦 ・兵庫区ボランティア 7/5 (水) 舟橋 7/30 (日) 舟橋 ・音訳ボランティア 7/7 (金) 安見 ・兵庫区ボランティア東日本OB会 7/10 (月) 三浦 ・鷹取中学校避難所 7/10 (月) 季村 ・阪神大震災高齢者・障害者支援ネットワーク 7/14 (金) 舟橋 ・神戸心のネットワーク (ココネット) 7/14 (木) 季村 ・コープボランティアセンターネットワーク 7/14 (木) 季村 ・すばる福祉会 7/14 (金) 安見 ・大阪YWCA心のケア・ネットワーク 7/20 (木) 林 ・兵庫コープボランティアセンター 7/21 (金) 季村
--	---

【解説】

今回の震災に際して、様々な救援活動・ボランティア活動がありましたが、そういった活動に関わった人々の「生の声」をそのまま残して後世に伝えていくことが、我々・記録室の行っているインタビューの主旨です。

マスコミ等で取り上げられたこと以外にも、残していかなければならないことが沢山あると考えるからです。そのためにも、実際に現地でボランティア活動に携わった人々に直接お会いして、活動を通して見えてきたこと・考えたことなどを伺っています。

特に、『何をしようとして、実際には何が出来て、何が出来なかったのか』ということを中心に、問題点をまとめていけたらと考えています。

ですが、記録室がこのような主旨のもと、今までどれだけインタビュー調査をしてきたのかを考えると、多くの反省点が残ることも事実です。これは発足当時からの問題でもあるのですが、記録室自体の慢性的な人員不足のため、十分な活動をしてきたとは言えない部分があります。また、もともとの人員不足に加えて、6・7月の大部分を急遽サハリン緊急支援に割り当てたため、本来の記録室の活動自体が疎かになったとも言えます。特に、サハリン緊急支援のために記録室の専任スタッフが2人も抜けたことは、痛手でした。

とはいえ、サハリン緊急支援で中心メンバーがいない間に、逆に他の記録室メンバーがそれぞれ自覚してインタビューに行くようになったことも事実です。「1週間に1回のインタビューを目標とする」ことが決定したのも、この時期でした。今後は、この「1週1回」の方針を維持しつつ、今までよりも活発にインタビューに伺いたいと思っています。

以下に、今後のインタビューの方針を記します。

<<今後のインタビューにおける方針>>

- 各団体から頂いている資料を総点検し、足りないもの（ミニコミ紙のバックナンバーなど）を集めに行く。
- あらゆる分野の活動記録を集めると同時に、一つの所を深く、徹底的に調べ、集める。
- まだ活動を続けている団体、個人の場合、（活動が終わったところも）コンタクトをとり続けて、引き続き資料を提供して頂く。
- 記録室のメンバーが訪問する時、こちらで情報提供が出来るよう、今後は情報収集にも努める。
- なるべく活動した本人に直接インタビューさせて頂いて、活動を通して感じたこと、考えたこと、問題点等を聞いて記録に残す。
- できることなら、一方的にならないように、ボランティアを受けた人々にもインタビューをさせて頂く。

資料管理と公開

資料の整理と目録作り、それにプライバシー等のチェックが、データ管理班の現在の日常業務です。

郵送などで提供いただいた資料や、記録室スタッフが収集して来た資料は、まず団体別に整理し、その内容をチェックします。そして、資料の題目や内容をパソコンで入力し、目録化してから、鍵のかかるファイルキャビネットに収納します。整理には、大型の茶封筒を活用しています。整理されないまま連絡会議事務局に保管されていた膨大な資料についても、順次、整理の作業を進めています。

また、複数のスタッフですべての資料に目を通し、個人のプライバシーを侵害する恐れのある資料をチェックして、非公開扱いにする作業も、継続して行っています。その他にも、破損・変質の恐れのある感熱紙を、複写を取って保存性の高い中性紙に置き換える、などの作業もあります。

資料整理以外にも重要な仕事が多くあり、作業は遅れがちですが、作業の段取りや手順などはなんとか軌道に乗って来ました。今後は、データベース化なども視野にいて、活動が続けて行く予定です。

ご参考までに、次頁に現時点での資料の公開基準を記します。

資料公開の暫定的規定

資料の公開・非公開の基準、公開の方法などは、専門家による外部の審議委員会を置いて検討する。正式決定までは、暫定的に、以下の規定に基づくものとする。

- 1 一般に公開することを目的につくられた資料は、公開とする。

- ・活動報告書
- ・活動案内

- ・体験記
- ・チラシ、ビラ など

2 ただし、被災者、ボランティアの区別を問わず、個人の名前や連絡先、個人を特定できる情報が入っている資料は、非公開とする。個人のプライバシーを侵害する恐れのある資料および、提供者から非公開の申し出のあった場合も非公開とする。

- ・ボランティア名簿
- ・被災者一覧表

- ・避難所調査記録
- ・心理ケア活動記録 など

3 所蔵資料の外部への持ち出しは絶対に禁止する。また、資料のコピーも禁止する。

資料の恒久的な保存・公開準制について...お知らせ！！

発足以来の最大の懸案であった、収集資料の保存・寄託先について、ようやく具体的なことを報告できるようになりました。神戸大学附属図書館が、彼らの「震災文庫」に併せて記録室の収集したボランティア・被災者の活動の記録を責任を持って保存・管理していただけるということになりました。記録室、NGO連絡会議とも恒久的な組織ではないため、貴重な資料の保存および市民への公開の場所の決定がながらく懸案となっていたのです。確認事項は、

1. 神戸大学附属図書館として、責任を持って管理・保存すること
2. 内容を点検確認の上、公開可能な資料については閲覧対象を研究者・学生のみに限らず、広く市民一般に利用可能な形で公開すること
3. 将来、「震災博物館」「防災資料館」のような震災、災害をテーマとする専門の、かつより一般向けの機関が設立された場合には、そこでの原資料の利用が可能となること
4. 資料の「公開の基準」については、専門家の助言を得て具体的なガイドラインを策定しておくこと
5. 原資料は保存用として保管しておくため、神大図書館により、適当な媒体（光ディスク、CD-ROM等）に複写し、利用に供されること

の5点です。

現在、マスコミ誌上等でも「記録」がひとつのブームのようにも見受けられますが、実際に“災害時の人々の活動の記録の収集・保存”を「専念して」行っている機関はひとつもありません。どの図書館、史料館も、いわば私たちと似たような「ボランティア」として、忙しい本業の傍らで記録の収集・保存の仕事をしておられます。出版物でないチラシやミニコミ誌、ノートの類の分類・整理は彼らにとっても困難なことです。さらに、本来図書館に保存される図書はすべてが公開を前提としているため、資料の公開・事をしておられます。出版物でないチラシやミニコミ誌、ノートの類の分類・整理は彼らにとっても困難なことです。さらに、本来図書館に保存される図書はすべてが公開を前提としているため、資料の公開・非公開の判断、その保存・管理についてはノウハウをもっていない、など様々な条件があり、寄託先の模索は容易なことではありませんでした。図書館の第一の任務は情報の提供（つまり、オリジナルとコピーを区別しない）であって、あくまでオリジナル資料の展示・保存を目的とする資史料館・博物館とは性格が違ふということも、わたしたちにとっては新たな発見でした。

今回、神大図書館のご協力が得られることとなりましたが、その決定までには多くの関係諸機関・個人の方々のご尽力を頂きました。皆様のご協力に、この場を借りて御礼申し上げます。

他の「記録」に携わる団体との連携

これまでに接触した団体は、公私立の図書館・史資料館、官民の研究機関、行政プロパー、各種メディア、企業など多岐にわたります。これまでも、「阪神大震災ボランティア実態調査」アンケート（A票、B票）の作成・集計分析につき全面的にお世話になった森田博一氏・田辺紀子氏（（株）シティコード研究所）、A票の集計をしていただいた植松光徳氏（ボーイスカウト大阪連盟）ほか、活動の方向について御助言をいただいた方は多数に上ります。ここではその中でも「震災記録を残すライブラリアンネットワーク」を紹介します。

■「震災記録を残すライブラリアン・ネットワーク」

4月半ばにNGO文化情報部代表・坂本勇氏が世話人となって、下記の公共図書館と文化情報部とで「震災記録を残すライブラリアン・ネットワーク」という、文字どおり震災記録を残すための図書館の連携が始まり、途中から記録室も参加しました。さる7月17日には、「ライブラリアン・ネットワーク」、神戸大学附属図書館、文化情報部の呼びかけで、「第1回・震災記録実務担当者研修・連絡会」が神戸市役所にて開かれ、被災地18市町の行政担当者、公共・大学図書館、NGO文化情報部／記録室が集まり、それぞれが直面する問題、今後の課題について話し合われました。

この「震災記録を残すライブラリアン・ネットワーク」は、今後も隔週で定期的に会合を持ち震災記録に関する協力と情報交換を続けてゆくとともに、後に述べる「震災記録情報センター」（「今後の方針」参照）設立に関わるなど、震災記録”をテーマに活発な活動をしています。

記録室としては、「ライブラリアン・ネットワーク」、「震災記録情報センター」ともに、その趣旨、活動とも記録室のそれと大きく重なることから、今後も緊密に連絡・連携を取ってゆきたいと考えています。

※「震災記録を残すライブラリアン・ネットワーク」参加者：

- ・代表・榎倉執子氏（猪名川町文化創造センター（仮称）準備室長）
- ・事務局長・白川満純氏（堺市立中央図書館）
- ・楠本公子氏（箕面市市史編さん所所長）
- ・楠木昌信氏（明石市立図書館）
- ・白石健二氏（尼崎市立地域研究史料館）
- ・西村美紀子氏（大阪市立福島図書館）
- ・藤岡眞澄氏（猪名川町文化創造センター）
- ・宮本博氏（兵庫県立図書館）
- ・NGO震災・活動記録室
- ・NGO文化情報部

2 収集資料の紹介

解説

1. 概要

7月25日現在で、約200団体、550点を越す資料が集まっています。

目録を一見して頂けばおわかりのように、資料の内容は多岐に渡り、しかも、内容が重なっているものも多いため、単純に分類することはできませんでした。

今回の目録では、とりあえず、団体名での50音順に整理し、それぞれ資料の題目を列挙しました。資料のサイズと枚数、ごく簡単な内容を付記してあります。さらに、プライバシーを侵害する恐れのある、非公開扱いの資料には、[非公開]と付記しています。また、一時的なイベントや、地図などの資料は、特殊資料として別にまとめました。

ただし、複数の団体にまたがる資料や、シンポジウム、報告会で配布された資料などもあり、団体別の整理は、必ずしも最善の方法ではありません。資料の内容についても、簡潔な要約が必要との意見もあるのですが、作業量の関係で、保留したままです。また、初期に集められていた資料については、一部入手経路がわからなくなったものもあります。今後も、内容を整備するとともに、目録をデータベース化し、検索を容易にするなどの作業が必要です。

不備は多くありますが、それでも、多くの人々の膨大な活動の一端を目録からうかがい知ることができ、身のひきしまる思いがします。ご協力いただいた皆様に心より感謝いたします。

資料の誤りや欠落の指摘、非公開（公開）のお申し出などがありましたら、記録室・ハツ塚までご連絡ください。

2. 収集経路について

資料を収集経路別に見ると、

- A: 5月13日のシンポジウムの際に提供いただいたもの
- B: 郵送やファックスなどで提供いただいたもの
- C: インタビュー実施、シンポジウム参加、個人的な連絡関係などにより、記録室スタッフが直接集めたもの
- D: 記録室発足以前から、NGO連絡会議に集まっていたもの

の4つに大別でき、それぞれ百数十点ずつと、ほぼ同じ割合となっています。ただし、Dについては、連絡会議事務局内での整理作業は、現在半数近くしか終わっておらず、今後も増加することは確かです。今となってはどのようにして入手したのかもわからない資料もあります。B、Cについても、郵送による資料提供や、スタッフによる取材収集活動は継続中で、資料の数は、今後も増えて行きそうです。

3. 資料の内容

報告書一冊でも、実に雑多かつ多彩な内容を含んでおり、単純に分類整理することができません。ここでは、どのような資料があるのか、代表的なものを列挙してみます。

資料は、

- a： 活動の最中に現場で使用されたもの
- b： 活動の区切りがついたあとでまとめられたもの

に大別できます。

a-1： 現場での記録資料

現場で使用されたもので最も多いのは、ボランティアの日誌やミーティング議事録、炊き出しや運搬などの活動記録、被害状況や心理ケアなどの調査記録です。原本の複写が多く、個人のプライバシーに関わる内容も含んでいるため、非公開扱いのものも多くなっています。

a-2： 現地でのニュースレター、かわら版

被災者向けに生活情報をまとめたもの、ボランティアが自分たちの活動を紹介したもの、意見の交換や交流を目指すもの、などがあります。

a-3： マニュアル、手引き

現地でのボランティア向けで、心構えを記したものから、具体的な話しかけ方やケアの仕方、緊急時の連絡先などを記したものまであります。また、調査用の記録紙の見本などもあります。

a-4： ビラ、チラシ

現地の人への呼びかけ、イベントの案内、生活情報の提供、募金や協力の依頼などがあります。

a-5： 名簿、リスト

ボランティア参加者の名簿などは、個人を特定できる場合、非公開としています。運搬、提供した物資のリスト、炊き出しのレシピなどもあります。

b-1： 団体の活動報告

最も多いのは、ボランティア団体としての活動の記録です。時間を迫って活動を細かくリストアップしてあるもの、代表者の手記の形をとっているもの、予算や人員などの数値を挙げ、グラフ化してあるもの、など様々です。報告書としてまとめられているものもあれば、定期刊行物の中で特集記事になっているものもあります。その団体の被災・被害状況がともにまとめられているものや、アンケート調査の結果と一緒にになっているものもあります。

b-2： 個人の活動報告

ボランティア個人の体験記や、自分の活動の報告です。日記形式か、感想文の形が多いようです。一人の個人が自分でまとめたものもあれば、団体の報告書の中に、複数の個人の体験記が収録されているものもあります。

b-3： 提言書

体験を踏まえての、行政やボランティア団体、マスコミ等に向けられた提言書です。報告書や体験記に含まれている場合もあります。

b-4： ビラ、チラシ

シンポジウムや報告会などの案内、記録作りの呼びかけ、などがあります。

列挙してみましたが、それぞれの内容が重なっているものも多く、また、どの分類にも入らないような資料も相当数あります。日本語以外の言語による資料もありますし、ビデオテープや写真なども若干含まれています。今回の目録では、資料の体系的な分類整理の作業には入れませんでした。

資料整理の作業をしながら感じたのは、予想もできないような多彩な活動が、至る所で行われていて、それを記録にのこす方法も、人や団体によって全く違っている、ということでした。

正確な分類整理は極めて重要ですが、安易に分類をして分かったような気になる前に、多彩な活動、多様な記録のあり方をそのままとどめ、伝えていくことも必要ではないか、とも思います。

4. その他

この目録には、既に解散した団体の資料や、記録室で提供を呼びかける以前に、連絡会議で収集していた資料も含まれています。また、目録の分類法やその記載内容は、記録室スタッフの判断によるものです。目録について不審な点、お問い合わせ等ありましたら、記録室にご連絡ください。

記録室では、資料の公開を原則としています。しかし、取材と整理の作業は現在も進行中のため、資料の公開は、先に公表した暫定的な基準に基づき、

- A：スタッフ立ち会いで、
- B：公開可能な資料の閲覧のみ、
- C：複写は基本的に禁止、

という条件で行う予定です。

資料の整理についても、皆様のご意見を伺えれば幸いです。

(c)1995阪神大震災地元NGO救援連絡会議「震災・活動記録室」(デジタル化：神戸大学附属図書館)

目録

アーユス=仏教国際協力ネットワーク

1. 「「声かけ作戦」ボランティアマニュアル（改訂版）」（B4、3枚）
 - 声かけのやり方、成果

愛知県立大学文学部社会福祉学科

1. 手紙（B5、2枚）
2. 愛知県立大学阪神大震災支援グループ 「ボランティア ハンドブック」（B5、26頁）
3. 現地活動者名簿（B4、2枚）
4. 愛知県立大学支援活動報告FAX（駒栄児童館）（B4、10枚）
5. 愛知県立大学支援活動報告FAX（西神戸YMCA）（B4、14枚）
6. 8ごう4かいニュース （vol.1～7 臨時増刊号）（B4、8枚）
7. 報告会資料（B5、1枚；B4、2枚）〔個人名等抹消済み〕

赤塚山高校避難所 炊き出しBANK

1. 「「炊き出しBANK」への協力をお願い」（A4、1枚）
2. 「炊き出し設備を有する避難所一覧表」（A4、2枚）
3. 「ある2日のお弁当内容」（B5、3枚）
4. 「炊き出しBANK開設のお知らせ」
5. 「ボランティア活動要項」
6. 「義援金新聞記事」
7. 「ヤマト運輸配送表」

朝日新聞

1. 「くらし再生ハンドブック」（B5、18頁）
 - マネー、住まい、法律、教育、各情報
2. 新聞切り抜き
 - 「再生 生きていく人たちへ」

朝日ボランティア基地

1. 「朝日新聞 社会福祉の1年 1994年度事業報告」（B5、68頁）
 - 朝日新聞大阪厚生文化事業団の各種事業の報告
2. 「災害に遭った子どもたちへ 小学校教師のためのマニュアル」
 - 被災児童の心理ケアマニュアル （B5、82頁）
2. 「阪神大震災・朝日ボランティア基地 ボランティア研修会 レジюме」
 - (1) 避難所のお年寄りと触れ合うために（B4、1枚、以下同じ）
 - (2) 被災者のところに近づくために
 - (3) 今、レクリエーションの意味と活動

- (4) お年寄りの心－喪失体験
- (5) 子どもの心の傷をどう癒す
- (6) お年寄りの介護・看護－現場から
- (7) 被災地のお年寄り像
- (8) 子どもたちをキャンプで支えるために
- 9. 「仮設住宅の改善・工夫 緊急調査報告と提言」(A4、54頁)
 - 調査報告、改善の事例(写真含む)
- 2. 「くらしのべんり帳 北区北神版」(A4、40頁)
 - 仮設住宅周辺の各種生活情報
- 2. 「阪神大震災救援 朝日ボランティア基地の活動」(A4、9頁)
 - 活動報告／団体
- 2. チラシ(テント村、避難所、仮設での高齢者・障害者の住居改造ボランティアへの助成)
- 3. 新聞切り抜き 95. 1. 25～4. 19 (B4、20枚)
 - 朝日ボランティア基地の記事

アジア・アフリカ環境協力センター(アセック)

- 1. 「アセックNEWS」(B5、4頁)
 - 活動報告／団体
 - 活動報告／個人
- 3. その他新聞コピー

アジアの友支援のRACK／祥福寺僧堂

- 1. 依頼状(街がかわった心がかわった)(小封筒1)
 - 支援依頼状、新聞コピーなど
- 2. 「ボランティア記録」(A4、約170枚)
 - 活動記録(2. 3～3. 15)、福祉風呂施設記録
- 2. 新聞コピー

アジア保健研修所(AHI)

- 1. 「「阪神大震災復旧・復興協力」中間報告」(A4、2枚)
 - 活動報告／団体
- 2. 「日報 派遣先神戸からの手紙」(B5、約90枚)
 - 日誌

あしなが育英会

- 1. 「3月16日付調査報告」(A4、6枚)
 - 調査報告、活動内容報告／団体
- 2. 「あしなが育英会のあゆみ」(A3、1枚)
 - 事業目的、内容
- 2. 「あしながファミリー 第10号」(A3変形、12頁)
 - 活動報告、震災遺児へのメッセージ

移送サービス

1. 「兵庫県南部地震 障害者・高齢者 救援救護活動に伴う「被災地における移送サービス支援ボランティア活動」」（A4、1枚）
 - 活動紹介
2. 「移送サービスボランティア」（A4、6枚）
 - 活動趣旨、目的、内容、紹介記事、協力よびかけ

伊丹市社会福祉協議会

1. 「社協だより 3月25日号」
 - 活動報告／団体、社協会費協力団体紹介

いのちと食情報センター

1. 「てんからっと 95年VOL37」（B5、8頁）
 - 通信冊子 通常活動報告、インタビュー記事
2. 「てんからっと 95年VOL36」（B5、12頁）
 - 通信冊子 通常活動報告、座談会
2. 「じむきょくだより 95年NO14」（B5、8頁）
 - 情報発信、会員からの通信
2. 「95年度活動案内」（B5、4頁）
3. 「アトビー・アレルギー読本のちらし」（B5、1枚；B4、1枚）
4. 「いのちと食を学ぶ学校のちらし」（B5、1枚）

International Rescue Corps （IRC）

1. 「UNITED TO SAVE LIFE」（B5、8枚、英文）
 - 英国に本部を置く国際災害救援隊のパンフレット

Inter Vnetインターボランティアネット

1. 「Inter Vnet 活動概要」（A4、10枚）
 - 基本方針、活動概要／団体
2. 「VCOM：インターVネットを使った情報コミュニティ作り」
 - 活動案内、概要（A4、9枚）

IVN（インター・ボランティア・ネットワーク）

1. 「情報ボランティアの活動および効果（中間報告）」（A4、6枚）
 - 活動報告／団体
2. 「活動全記録？」（A4、3枚）
 - 活動報告／団体
2. 「阪神・淡路大震災に際しての灘区内情報ボランティアの活動」
 - 活動報告／団体（A4、7枚）
2. 「阪神・淡路大震災に対する神戸市内ボランティア団体活動レポート」
 - 調査結果 [非公開]（A4、9枚）
2. その他プリント
3. 「IVN活動報告書」（A4、6枚）

- 活動概況／団体
- 2. 「ビデオで撮影された方への協力依頼」（A4、1枚）
 - 「神戸デジタルアーカイブ」への協力依頼
- 2. 「IVN神戸大学チーム情報ファイル 3月8日現在」
 - 交通、ライフライン、生活、住宅、医療、行政、その他情報

The Information and Referral Federation of Los Angeles County

1. INFO LINE NEWS Decembr 1994（A4、8枚）
2. INFO LINE NEWS March 1995（A4、8枚）

HIA

1. 生活情報リーフレット「HIA LIVING GUIDE」
（5カ国語）英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ハングル

エコ・ビレッジ

1. 「エコ・ビレッジ基金入会案内」（B4、1枚）

NHK

1. 「阪神大震災 その時ボランティアはどう動いたか」（A4、1枚）
 - ボランティアシンポジウム

えんぴつの家

1. 「みんなの支援で、夢を広げてほしい！」（B5、1枚）
 - 情報提供・支援よびかけ、活動報告／個人

応援する市民の会

1. 「「応援する市民の会」のめざす活動」（B5、4頁）
 - 「V日報」「チラシ」含む
 - ボランティアの手引き、マニュアルなど

大蔵省・自治省 内部資料

1. 阪神淡路大震災への税制上の対応について（A3、3枚；A4、4枚）

大阪出版

1. 「神戸ホットプレス ニュースレターvol1」（B4、1枚）
 - 生活情報

芦屋市ボランティア委員会

1. 「ボランティア活動報告」（A4、108枚）
 - 活動報告／団体
2. 「ボランティア日記」（A4、20枚）〔非公開〕
 - ボランティア日記／個人

2. 「仮設住宅関係」 (B5で5枚、A4で9枚)
 - 報告書、提言
 - 島原ボランティア協議会によるボランティアの対応事例
3. 「新聞記事」 (A4、2枚)
4. 通信文、礼状 (A4、2枚 ; B5、1枚 ; B4、1枚)
 - 通信文、礼状／個人
 - 通信文 仮設住宅自治づくりの呼びかけ
3. 活動プロジェクト案 (B5、2枚)
 - データの記録、読み物としての記録を残す活動プロジェクト
2. 「町村有建物災害共済委託申込承認証」 (A4、1枚)
3. 「ボランティア日記資料編」 (A4、2枚 ; A3、16枚)
 - 組織図
 - 活動報告／団体
 - NGO連絡会議議事録
 - 新聞、雑誌、広報誌の記事
5. 「避難所からの要望書」 (B4、8枚 ; B5、4枚 ; A4、13枚)
 - 物資、情報、人
2. 「避難所リスト」 (B5、2枚 ; B4、14枚 ; A4、1枚) [非公開]
 - 避難所／被災者人数、状況
2. 「芦屋市ボランティア委員会参加回顧録」 (B5、4枚)
 - 回顧録／個人
2. 「活動メモより」 (B5／4枚)
 - 活動報告／個人

芦屋市民学生救援隊

1. 「芦屋市民学生救援隊NEWS 創刊準備号～5号」 (B4、計7枚)
 - 団体刊行物、被災者アンケート結果、生活情報、活動報告など

(株) アド・ムーン

1. 「KAIBIGAN NO50 APRIL 1 1995」 (A3、4頁)
 - 在日フィリピン人と日本人の交流紙 タガログ語、英語、日本語

ADRA国際協力センター

1. 「阪神大震災・ADRA活動報告PART2 資料」 (A4、2枚)
 - 活動報告／団体
2. 「阪神大震災ADRAボランティア活動」 (A4、5枚)
 - ボランティア活動の手引き、各避難所の概要
2. 「兵庫県南部地震一般ボランティア活動希望」 (A4、2枚)
 - ボランティア参加申込要領
2. 「阪神大震災被災者の皆様へ／避難所責任者の方へ」 (A4、2枚)
3. マニュアル (B5、20枚)
 - 屋根のシート張り・かわらの撤去／支援物資管理受付
／一人暮らし老人訪問／ガレキ集めと廃棄作業

／被災者センター／炊き出し／家屋診断

2. 「阪神大震災ボランティア活動に関するアンケート」（A4、約50枚）
 - 活動報告／個人 [非公開]
2. W小学校被災者リスト（部分）（B4、2枚）
 - 参考資料 [非公開]
2. 「炊き出し連絡帳 みそ汁サービス計画連絡帳」
 - 現場使用資料（ノート複写）（B4、10枚）
2. 「本部」（ノート複写）（B4、8枚）
 - 現場使用資料
2. 「ADRAボランティア報告ノート」（ノート複写）（B4、13枚）
 - 現場使用資料
2. 「避難所の現在状況アンケート／中央区内避難所情報」 [非公開]
 - 避難所訪問調査結果 （B4及びA4、約80枚）
2. 「炊き出し」（ノート複写）（B5、17枚）
 - 現場使用資料
2. 「シート部隊リスト」（ノート複写） [非公開]（B5、9枚）
 - ボランティア一覧
2. 「W小学校活動（中間）報告」 [非公開]（A4、7枚）
 - 活動報告／団体
 - # 写真資料 3枚（活動風景スナップ）

尼崎住宅復旧ボランティアセンター

1. 「ボランティアセンター開設の案内」（B4、1枚）

American Red Cross

1. 「ボランティアの心のケアマニュアル」（A4、4枚）
 - 情報センター情報班・訳

アルファサービス

1. 「英語・日本語・韓国語による医療対話集」（9、5cmX16、5cm、187頁）
2. 「英語・日本語・タガログ語による医療対話集」 同上

大阪府教育委員会事務局体育保健課

1. 「「兵庫県南部地震被災児童生徒の心の健康」研修会資料」（A4、7枚）
 - 災害時の子どもへの精神的援助マニュアル
 - 新聞記事含む

大阪府社会福祉協議会ボランティアセンター

1. 「ボランティア大阪 創刊号」（A4、18頁）
 - 「阪神・淡路大震災で活躍したボランティアたち」

大阪ボランティア協会

1. 「月刊ボランティア」 (B5、3冊)
 - No303 災害ボランティア活動マニュアル
 - 「市民活動支援制度」って何？
 - No306 夏のボランティア活動特集
4. 月刊ボランティア No. 307 7・8月号 (B5、19頁)
5. 月刊ボランティア No. 307 付録 (B5、10頁)

大阪府ボランティアセンター

1. 「ボラリー」 (A4)
 - パンフレット

Australian Red Cross

1. 「Coping with a Major Personal Crisis」 (英文、A4、4枚、複写)
 - 被災者の心理、接し方のマニュアル

幼い難民を考える会

1. 「子供たちの明日 ニュースレター36号」 (A4、12頁)
 - 活動報告／団体
 - 活動報告／個人
3. 「阪神被災幼児を対象とした保育活動報告書」 (A4、4枚)
 - 活動報告／個人
2. その他プリント 3枚
3. 「N G Oの果たす役割」 (B5、16頁)
 - C Y R フォーラム「阪神大震災が残した課題」プログラム
活動報告／団体、個人 ボランティアのアンケート結果
2. 「竹の子 vol. 13 95. 6. 25」 (B5、6頁)
 - 「移動保育」経験交流会、鷹取土曜学校再開、C Y R 関西の支援報告

Operation USA

1. 「1994 Earthquake Report Volunteer Reception Center and Hotline Response」 (A4、28頁)
 - Los Angeles Volunteerism Project発行、ロサンゼルス地震における活動報告 英文
2. 「Info Line News dec 1994,mar1995」 (各A4、8枚)
 - Information and Referral Federation of Los Angeles Country発行、「災害復興連絡調整組織の発生」などの記事あり 英文

外国人地震情報センター

1. 「外国人地震情報センター ニュースレターN05」 (B5、4頁)
 - 英語、タガログ語、スペイン語、フランス語、インドネシア語、中国語、日本語、各版
2. 「ニュースレター第5号ご送付のお知らせ」 (A4、1枚)
3. 「ハングル語ちらし」 (A4、1枚)
4. 「5月以降業務体制のお知らせ」 (A4、1枚)
5. 「遠隔地からの義捐金取得方法のお知らせについて」 (A5、1枚 ; A4、8枚)
 - 英語、タガログ語、スペイン語、中国語、韓国語、ポルトガル語、日本語、各版

2. 「阪神淡路大震災の外国人への影響と対策についての調査（企画案）」（A4、1枚）
3. 「電話相談集計表」（A4、1枚）
4. 「外国人地震情報センター ニュースレターNO4」（B4、1枚）
 - 英語、スペイン語、タイ語、中国語、フランス語、インドネシア語、ポルトガル語、タガログ語、日本語、各版
2. 「外国人地震情報センター ニュースレターNo3」（B4、1枚）
 - ベトナム語版
2. 「ニュースレター第4号ご送付のお知らせ 95. 4. 2」（A4、2枚）
3. 「REAL TIMES1995. 4. 5 No1 1995. 4. 15 No2」（A4、5枚；B4、2枚）
 - 外国人支援者向け情報誌
2. 「Foreigners' Earthquake Information Center Newsletter No1 1995. 1. 28」（B4、10枚）
3. ペルシア語（？）レター（A4、1枚）
4. 「外国人地震情報センター活動報告書」（A4、12頁）
 - 活動の経過、電話の集計など

カトリック大阪司教 中山手救援本部

1. 「阪神・淡路大震災ボランティア 大阪教区現地救援本部を中心とした流れ」
 - ボランティア救援活動報告（A4、2枚）
2. 「新生紀 中山手現地救援本部広報 Vol1～6」（B4、6枚）
 - ニュースレター、活動報告／中山手全体
2. 「素手 現地救援本部外国人班 Vol1～11」（B4、10枚）
 - ニュースレター、活動報告／外国人班
2. 「夜まわりつつしん 現地救援本部夜まわり班」（B4、3枚）
 - 活動報告／夜まわり班
2. 「体制組織図・ボランティア心得」（A4、1枚）
3. 「柴陽花 vol1～2」（B4、1枚）
 - 活動報告／避難所まわり班
2. 「ヒマワリ from KOBE」（B4、14枚）
3. 「大阪カトリック時報1995、3月号」（B4、12頁）
 - 各地区での被災状況、活動の経過など

がりばー王国

1. 「夏期休暇時期における芦屋市小学校留守家庭保育および仮設住宅関連ボランティアについて 企画書見本」（A3、1枚）

関西アルコール関連問題学会（小杉クリニック）

1. 「アルコール関連問題理解への手引き」（B5、16頁）
2. 「お酒って何だろう」（B4）
 - アルコール問題相談先

関西NGO大学

1. 「NGO大学 阪神・淡路大震災活動記録集」（B5、約70頁）
 - 活動報告／個人 [非公開]

- 関西 N G O 協議会加盟団体 救援活動一覧、各団体刊行物
- 3. 「みんなで生きる（日本キリスト教海外医療協力会広報）」（B5、・24頁）
 - 活動報告／団体、個人
- 2. 日本キリスト教海外医療協力会 パンフレット類
 - J O C S ハンドブック（活動概要）（A5、48頁）
 - J O C S パンフレット（A4、1枚）
 - 関西 N G O 医療ボランティアチーム、協力御礼、活動紹介（A4、3枚）
- 4. 「T h e Y M C A 号外 阪神大震災特集号」（B4、4頁）
 - 活動報告／団体
- 2. 「O S A K A Y M C A N E W S 臨時号」（B4、1枚）
 - 活動報告／団体
- 2. 「国際協力ひろば特別編 大震災の現場からボランティアの報告と提言」
 - 活動報告／各団体・新聞記事（B4、15枚）

関西気功協会

1. 「阪神大震災被災者のための気功健康体操」（B4、1枚）
 - 体操の仕方、カイロの効果的な使い方

関西国際交流団体協議会

1. 「外国人被災者への生活資金の貸し付け サニーちゃん基金 貸付要項」（A3、1枚）
2. 「同 申請書」（A3、1枚）
3. 「同 給付を申請されるみなさんへ」（A4、1枚）
 - 英語、ポルトガル語（?）、中国語、台湾語、ハングル語、日本語、各版
2. 「同 貸付金申請に関する注意事項」（A4、1枚）
3. 社会福祉協議会さぼうと21挨拶文（A4、1枚）
4. 「サニーちゃん基金紹介パンフレット」（A3、1枚）
5. 「サニーちゃん基金パンフレット」（A3、1枚）
 - 英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、台湾語、韓国語、タイ語、ベトナム語（?）
2. 「サニーちゃん基金申請書」（A3、1枚）
3. 「推薦状」（A4、1枚）
4. 「給付を申請されるみなさんへ」（A4、1枚）

関西市民の会

1. 「EARTHQUAKE BENEFIT FREE CONCERT 阪神大震災復興支援フリーコンサート」
 - チラシ
2. 「「発足調整会議」への出席依頼ご案内NO2」
 - J N A P 事務局1995. 4. 1
2. 「発足調整会議」
 - J N A P 1995. 4. 5
2. 「あげます・ください列島リレー」
 - チラシ
2. J N A P ステートメント草稿 F A X
3. 「アミーゴ・デ・ベンポスタ」

- 1995. 3. 8発行分
- 2. 「阪神大震災による倒壊家屋の解体・処理についての要望書」
- 3. 「淀川で さあ はんしんは あさ 企画案」
- 4. 「関西市民の会ミーティング 会則案」
- 5. 「デザイナーからの創造力による応援」
 - チラシ
- 2. 「阪神大震災 現地支援にあなたの力を」 (A4、4枚)
 - 趣意書、活動内容

関西セミナーハウス

- 1. 「FIND通信 日本いのちの電話連盟ニュースレター12号」 (B5、12枚)
 - 活動報告／団体、個人
- 2. 「はなしあい (財)日本クリスチャンアカデミー機関誌95、4月号」 (B5、4頁)
 - 活動報告／団体
- 2. 「被災留学生への奨学金による支援活動」 (A4、1枚)
 - 募金のお願い

関西電力神戸支店

- 1. 「CHATTER かんでんKOBÉ・コミュニケーション・マガジンVOL36」
 - 大学生ボランティア紹介 (B4、8頁)
 - サンTV報道カメラマンの激震の一日

関西福祉系大学救援グループ

- 1. 「関西福祉系大学救援グループ学生会議記録」 (B5、3枚)
 - 95. 2. 27
- 2. 「同志社震災救助ボランティアグループ中間報告書」 (B5、12頁)
 - 活動状況、感想文／個人
- 2. 「大阪市立大学 学生活動報告」 (A4、1枚)
 - 活動報告／団体
- 2. 「花園大学阪神震災救援ボランティア報告」 (B4、3枚)
 - 活動報告／団体
- 2. 「ボランティア登録状態」 (B5、2枚)
- 3. 「事務局協力者の総括と提案」 (B4)
 - 問題点と活動報告
- 2. 「関西福祉系大学救グループ第4国学生代表者会議」議事録 (A4、5枚)
 - 報告と提案

がんばれ淡路島復興ボランティア支援センター

- 1. 「復興ボランティア募集」 (A3、1枚)
 - ボランティア募集、新聞記事

がんばろう！！神戸

1. 通信ログ（フロッピー、2枚）
 ディスク1 LOG9502A. LZH LOG9503A. LZH
 2 LOG9503B. LZH LOG9504. LZH
2. 「がんばろう世田谷」（FAX、1枚）
 - 代表、佐久間喜雄氏による文面、神戸見聞記、支援の呼びかけ
2. 「がんばろう!!神戸」（B4、7枚）
 - 活動紹介、広報 個人体験記、ボランティア募集の呼びかけ
2. 「阪神大震災／がんばろう！！神戸の記録」（A4、2枚）
 - 活動記録／団体 （95. 1. 22～2. 16）
2. 「神戸北町ボランティアグループ各位」（B4、5枚）
 - 活動報告／団体（5月2日付）
 北町ボランティアグループの活動記録、解散のお知らせ
2. 「北区ボランティア情報交換の集い第2回」（B4、2枚）
 - 第2回議事録
2. 「西すずらん台、すずらん台地域図」（A3、1枚）

カンボジアの子供に学校をつくる会

1. 「ボランティア活動感想文集」（B5、18枚；A4、2枚）〔非公開〕
 - 感想文／個人
2. 「駒ヶ林会館日記」（個人名削除のこと）（B5、36頁）〔非公開〕
 - 避難所状況、避難所日記
2. 「駒ヶ林会館医療ノート」（個人名削除のこと）（B5、16頁）〔非公開〕
 - 個人カルテ

（財）企業メセナ協議会（芸術・文化支援活動の活性化を目指す企業の連合体）

1. 「メセナ 1995春 20号」（A4、38頁）
2. 「阪神・淡路大震災による芸術文化被害状況調査 中間報告」（A4、10枚）
 - 阪神・淡路大震災芸術文化被害状況調査研究プロジェクト委員会
2. 「ARTS－QUAKE VOL1－4」（A4、9枚）
 - 阪神・淡路大震災とメセナに関するFAX情報誌
2. 「企業メセナ協議会」（A4変形、7頁）
 - パンフレット
2. 連絡会議宛プリント（A4、1枚）

京都大学・阪神大震災救援センター

1. 「京都大学・阪神大震災救援センター 活動報告書」（B5、20頁）
 - 活動報告／団体
 - * ボランティア派遣人数
 - ¥ 会計資料
2. 「報告書のおねがい」（B5、1枚）
 - チラシ、報告書提供の依頼
2. 「ボランティア報告書集」（B5、10頁）
 - 個人活動報告

(元気村／ＹＭＣＡ／神大／ひまわり広場／まほろば／中央区 計8人)

2. 「ひまわりクラブめもりーず」(B4、7枚)

- 寄せ書き

グリーンライフ研究会

1. 「グリーンライフ 農との新たな出会いを！」(A4、3枚)

- 講座案内

グローバルブレイン足助ネットワーク(あすけっと)

1. 「グローバルブレイン第1回集会／第1回集会議事録」(A4、10枚)

- 活動報告／個人
- ネットワークの呼びかけ

3. 「A S U K E T活動(事業)報告」(A4、2枚)

- 活動報告／団体

2. その他プリント

音声資料 インタビュー録音記録(90分テープ1本) 要約あり

- 1995. 4. 10 難区成徳小学校にて、代表と

2. 「あすけっと 阪神・淡路大震災支援活動報告」(B5、7頁)

- 活動報告／団体

2. 「シンポジウム「阪神大震災を考える」と「ボランティアってなあに」

- ちらし

2. 「ボランティアってなあに」(B5、6頁)

- シンポジウム報告? 呼びかけ

2. 「仮設住宅における高齢者等の問題」(B5、6頁)

- 新聞などの抜粋資料

2. 「阪神大震災に学ぶ」(B5、2頁)

- 名古屋、足助での災害対策など

2. 新聞切り抜き復興支援の歌「1. 17何処へ」

- カセットテープ6「1. 17何処へ」収録

県、市生活文化局、労働経済局、教育庁

1. 「生活情報1995. 1. 27」

- 受験生への宿泊施設提供、営業中の公衆浴場、一般公開されている浴場施設、自衛隊の仮設風呂

賢治の学校

1. 「賢治の学校 3号」(B5、164頁)

- 地震体験記、各種団体の活動の紹介、インタビュー、各種ニュースレター抜粋、等

2. 「賢治の学校 夏の全国大会 in 広島」(B4、1枚:B5、2枚)

3. 「地球のきもち No. 9 1995. 4」(B5、24頁)

4. 「地球のきもち NO11 1995. 6」(B5、24頁)

神戸学生青年センター

1. 「センターニュース NO27」 (B5、8頁)
 - 活動報告／団体
 - 会計報告

神戸元気村 リスpons協会

1. 「救援・支援活動報告集」 (B4、2枚)
 - 活動報告、案内
2. 「ベルボックス 事業計画書」 など (A4、10枚)
 - 仮設の独居老人、身障者対象の、緊急通報、電話対応システム
2. 「オゾン層保護運動キャンペーン案内」 (A4、2枚など)
 - 案内状、リーフレットとステッカーのサンプル
2. 「神戸元気村 感謝状」 (A6変形・1枚)
3. 「このたび震災で挙式のできなかったお二人へ」 (A4、2枚)
 - 内容、応募要項

こうべ紅茶・せんたくボランティア

1. 「協力ありがとうございました」 (B6、B5、各1枚)
2. 「被災者からの手紙」 (B5、2枚)
3. 「こうべ紅茶つうしん 第12号95年5月」 (B5、14頁)
 - 個人震災体験、ボランティア体験
2. 活動内容紹介 (B5、1枚；A4、1枚)
 - 活動報告／団体
2. コピー (B5、2枚)
 - 雑誌紹介記事、など
2. メンバー名簿、活動日程表 (A3変形・1枚) [非公開]
 - # インタビュー報告書 (記録室にて別途保管)

神戸心のネットワーク (木曜グループ)

1. 「訪問日誌 H7. 2. 3～」 (A5・26頁)
 - 訪問ケアの際の日誌 個人名は含まず
2. 「神戸心のネットワーク 発足・活動経過」 (B5、B4各1)
 - 活動場所と日程の一覧

神戸市地震対策本部広報課、神戸市交通局

1. 「グリーンニュース 第1号」 (A3、4頁)
 - ライフライン、住宅、福祉、医療情報

神戸市立鷹取中学校避難所

1. 「阪神大震災ボランティア活動 炊き出し班の記録」 (A4、17枚)
 - メニュー一覧、炊き出し活動行動表、ボランティア名簿、寄せ書き [非公開]
2. がんばろや！たかとり (鷹取中避難所通信) No. 1～117 (B4、100枚)
3. 負けるな神戸っ子 (新聞記事スクラップ) (B4、28頁)

4. ボランティア全体名簿〔非公開〕

神戸市立点字図書館

- # 音声資料 「あれから100日 視覚障害者が語る阪神大震災」 (90分テープ2巻)

神戸女子大ボランティア活動本部

1. 「神戸女子大学ボランティア活動本部 活動報告書」 (B5、20頁)
 - 活動報告／団体、活動の感想(個人)、組織図、関連団体連絡先、須磨区内避難所居住者実数一覧表(4月30日調査)
2. 「仮設住宅について」 (A4、2枚)
 - 神戸女子大ボランティア活動本部による活動報告、問題点など

神戸スリサティアサイセンター

1. 「セバニュース ニュースレター第3号」 (B4、2枚)
 - 活動報告／団体、地図

神戸生活科学センター

1. 「生活情報 34, 38, 46～51」 (B5、8頁)
 - 生活情報、各種相談

神戸大学総合情報処理センター

1. 「M A G E 神戸大学総合情報処理センター広報」 (B5、262頁)
 - 「阪神大震災に思うこと」「阪神・淡路大震災における神戸大学からの情報発信」を所収

神戸大学総合ボランティアセンター

1. 「神戸大学総合ボランティアセンター活動案内」 (B4、1枚)
 - 活動内容の紹介

神戸友の会

1. 「婦人の友 3月号コピー」 (A4、7枚)
 - 「震災直後の神戸に帰って」
 - 「復興へ援け合う人びと」
 - 「活断層と直下型地震の恐ろしさ」
4. 「婦人の友 4月号コピー」 (A4、6枚)
 - 「神戸をおもう」
 - 「阪神大震災・被災者の声「子どもたちとの日々」」
 - # インタビュー報告書(記録室にて別途保管)
3. アンケート (A4、3枚)
 - 個人名あり〔非公開〕
2. 「物資ノート」〔非公開〕
 - No1 (A4、47頁; B5、4枚)
 - No2 (B5、37頁)

№3（B5、35頁；B5、6枚）

物資搬入・搬出の現場で使ったノートのコピー

2. 「搬入記録」（B5、13頁）
 - 食料搬入時に使ったノートのコピー
2. 「上筒井小学校ボランティア活動応援日誌」〔非公開〕
 - 現場日誌のコピー（B5、12枚；B4、1枚）
2. 「こども関係」（A5・2枚；B5、3枚）〔非公開〕
 - 児童ケアでの日誌のコピー
2. 「日誌」（B5、90枚；B5、19枚）〔非公開〕
 - 現場での日誌のコピー

神戸YWCA

1. 「震災後の神戸の町より」（B5、34頁）
 - 活動報告／団体、個人ボランティアレポート
2. 「愛ちゃんのボランティア神戸日記（B5、14頁）
 - マンガによる活動報告／個人
2. 「同 春編」（B5）

国際エンゼル協会

1. 「阪神大震災救援活動 活動記録」（A4、5枚）
 - 活動記録／団体

国際文化交流を進める会

1. 「国際文化交流を進める会のご紹介」（A4、4枚）
 - 活動内容紹介
2. 「国際文化交流を進める会 会報 94年12月号～95年4月号」
 - 活動報告／団体（B4、5枚）
2. 「阪神大震災・救援活動参加延べ人数」（A4、5枚）
3. 「救援物資配達携行活動記録」（B4、2枚）
4. 「救援物資リスト」（A4、9枚、小片1枚）
5. 「ボランティア活動記録表フォーマット」（B4、1枚）
6. 「同意書」（A5・1枚）
7. 「ボランティア名簿フォーマット」（B4、3枚；A5、1枚）
8. 新聞コピー（A4、6枚；B4、6枚）
 - 活動報告

ココロクラブ「YOUアンド」

1. 会員名簿（B4、1枚）〔非公開〕

コリアボランティア協会

1. 「震災支援日誌」（A4、1枚）
 - 活動記録／団体

2. 新聞記事コピー（3枚）

在日研究フォーラム

1. 映画会開催案内チラシ

さがけ神戸

1. 「ライフライン 第2号」（B4、1枚）
 - 保健、法律、住宅、医療、生活関連情報

佐藤敬二（立命館大学）

1. 「野焼きについてのレポート」（B5、25頁）
 - 個人レポートと関連記事

佐村敏治（神戸大学大学院自然科学研究所）

1. 「阪神・淡路大震災における神戸大学からの情報発信 WWW地震関連情報と情報ボランティア」
 - 神戸大WWW（地震関連情報）、神戸大学生の安否情報、quake-v gと呼ばれる神戸大地震関連メーリングリスト、IVN神戸大学チームがインターネットを使って活動した記録

シティコード研究所

1. 「災害後40日間のNGO活動に関するアンケート」（A4、31頁）
 - 連絡会議実施アンケートの分析結果報告書
2. 「阪神・淡路大震災に関する発言集」（A4、26頁）
 - シティコード森田氏の新聞、雑誌記事
2. 「アンケートB票集計」
 - 連絡会議実施アンケートの単純集計結果

島原アウトサイド

1. 「七月以降のボランティア活動について」（B5、3枚）
 - 島原アウトサイド正村氏の提言書

島原市、島原ボランティア協議会

1. 「しまばら復興基本構想のあらまし」（B4、18頁）
 - 島原市災害復興課
2. 「普賢岳噴火災害に於ける災害ボランティア活動」（B4、1枚）
 - 活動内容 手書き
2. 「仮設の問題点」（B5、1枚）
 - メモ 手書き
2. 「普賢岳は動いている」（A3、4枚）
 - 平2より平3年にかけての火山活動の経過 出典不明
2. 「普賢岳災害に関する生活相談窓口について」（A3、3枚）
 - 市発行の案内
2. 送り状 熊本市柿本氏より、太陽の子保育園東条園長あて

島メディアネットワーク株式会社

1. 「Shima Media Network WWW Page」 (A4、9枚)
 - オンライン画像情報 (被災地の映像など) のハードコピー

障害者を考える兵庫県連絡会議

1. 「障害者による復活・救援活動 28. 30. 36. 37信」 (B4、2枚)
 - 被災地の動き、活動報告、救援活動報告

消防科学総合センター

1. 「消防科学と情報 1995春 NO40」 (B5、60頁)
 - 「特集 阪神・淡路大震災(1) 震災に学ぶ／避難計画のあり方／地域防災計画／身体障害者と震災」など所収
2. 「安全なまちづくりに役立つ 消防科学と情報特別号 NO35」
 - 消防科学総合センターの事業案内 (B5、56頁)
2. 「平成7年度 防災安全中央研修会」 (B5、84頁)
 - 研修会用資料
2. 「地域防災計画改訂案の策定調査」 (A4)
 - 調査の案内パンフレット
2. 「消防力適正配置調査」 (A4)
 - 調査の案内パンフレット
2. 「防災アセスメント地区別防災カルテ作成調査」 (A4)
 - 調査の案内パンフレット
2. 「消防科学総合センター概要」 (A4、6頁)
 - パンフレット
2. 「地域防災データ総覧 災害アンケート編」 (B5、343頁)
 - (書棚に別置)

情報ボランティアグループ

1. 「市販地図データベースを用いた阪神淡路震災時の情報支援について」 (B5、19頁)
 - 活動記録、活動報告、ログ 見本あり

財団法人 少林寺拳法連盟

1. 「新聞 少林寺拳法 3月号」 (B4、3枚)
 - 活動報告／団体
2. 「少林寺拳法総本部阪神大震災対策本部」 (B4、1枚)
 - 組織図
2. 「阪神大震災少林寺ボランティア」 (B4、3枚)
 - 活動記録／団体
2. 「マニュアル “少林寺勝手にボランティア”の皆さんへ」 (B4、2枚)
 - ボランティアマニュアル

ジャパンエコロジーセンター

1. 「ジャパンエコロジーセンターニュース 95. 4月号」 (B5、4頁)
 - がんばれ神戸チャリティ、通常活動報告

震災サポーター 宇治・三室戸ファミリー

1. 「なべかま宅急便」 (B4、30枚)
 - ニュースレター、活動報告、物資提供呼びかけ
2. なべかま宅急便 活動の奇跡 (冊子) (B5、56頁)

震災被災者を支える東京連絡会

1. 「ファックス市民情報 第5号、第6号」 (B5、2枚)
 - 被災外国人にかかわる厚生省交渉参加呼びかけ、報告

すたあと (長田を考える会)

1. 「Weekly Needs」 vol. 1 No. 1~18

すばる福祉会

1. 「阪神大震災救援活動むすばる新聞合本1」 (B5、約50頁)
 - ニュースレターを製本したもの
2. 「炊き出し記録」 (B5、1枚)
 - 炊き出し数と日程の一覧

すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク (RINK)

1. 「外国人労働者問題全国交流集会」 (A4、1枚)
2. チラシ
3. 「ハイハイ通信 No9」 (B5、4頁)
 - ケーススタディ 外国人医療のケースに学ぶ学習会案内

須磨ボランティア

1. 「須磨ボランティア便り 1~12号」 (B4、計12枚)
 - 須磨区各種ボランティア情報

住友海上100クラブ (エスク)

1. 「「代理店通信」6・7月号原稿」 (A4、1枚)
 - 活動報告/団体 (神戸営4、塩谷課長)
2. 「ボランティア活動プログラム、被災者ニーズ調査票」 (A4、3枚)

生活協同組合コープこうべ

1. 「コープボランティア100日の記録」 (A4、48頁)
 - 各地区でのボランティアの活動記録
2. 「ふっこうべ 1~7号、臨時号」 (B4、9枚)
 - コープこうべ兵庫ボランティアセンター発行ニュースレター

2. チラシ（B4、1枚）

セイクレッド・ラン

1. 「人間家族」（B5、54頁）
 - 関西大震災緊急援助のお願い、アウシュビッツでの召集と行動に参加して

西淀町社会福祉協議会

1. 「ボランティア兵庫」（B5、8頁）
 - 活動報告／団体
2. 「社協ふれあい 58号、59号」（A3、各1枚）
 - 活動報告
2. 「（淡路島）島内社会福祉協議会震災支援センター活動状況」（B4、6枚）

西南学院大学神学部神戸ボランティア有志

1. 「神戸ボランティア・レポート」（A4、46頁）
 - 活動報告／個人、会計報告

全国社会福祉協議会

1. 「ボランティアコーディネーターマニュアル」（A4、42頁）
 - 全社協、全国ボランティア活動推進センター発行

全福山退職教職員協議会

1. 「何ものにもかえられないもの 阪神大震災と救援活動」（A5・26頁）
 - 岡田智晶著 著者が3回にわたって参加した救援活動の記録
2. 挨拶文（B5、1枚）

曹洞宗国際ボランティア会（SVA）

1. 「K O B E S V A 活動日記 5月9～11日」（B4、5枚）
 - 活動日記／団体
2. 「地球市民ジャーナルSHANTHI」（B5、20頁）
 - 活動報告／団体

高内正子（聖和大学）

1. 「阪神大震災のボランティア経験から」
 - 活動報告・体験記／個人

鷹取教会（カトリック大阪大司教区鷹取救援基地）

1. 「たきび カトリック鷹取教会情報レター」（B4、28枚）
 - N o 1～14 （N o 13欠落）

但馬七町

1. 「但馬七町からのお知らせ」（A4、2枚）
 - 被災者への無料宿泊所提供の内容説明

WACアクティブ・クラブ本部

1. 「ノースリッジ大震災の復興活動を担ったアメリカ赤十字に学ぶ」（A4、152頁）
2. R S V Pディレクターの動き（B5、1枚；B4、1枚）
3. W A C A C T I V E C L U B入会のご案内

W-K E N c h a n 共育研究所

1. 「憲志&恵美の震災通信（B5、8頁）
 - 震災日誌、体験記など

小さなポケット

1. 「引き渡し物品リスト」（B5、27枚；B4、2枚）
2. 「ボランティア情報さかい」（B5、8頁）
 - 活動報告記事
2. 「さかい女性政策室だより」（A4、8枚）
 - 活動報告／個人
2. 「ありがとう」（B5、29枚）
 - 被災者メッセージ文集
2. 「支援物資リストフォーマット」（B4、1枚）
3. 「堺市役所から避難者への各受け入れ態勢案内」（A4、1枚）
4. 「提供者への手紙」（B4、2枚；B5、1枚）〔非公開〕
5. 写真コピー（B4、1枚；B5、1枚）
 - 物資提供呼びかけ
2. 「提供者への御礼とお願い」（B5、4枚）
 - # 写真24枚 活動風景スナップ

チェルノブイリ救援中部代表 寺町みどり

1. 「避難所提供情報」（B4、3枚）
2. 「避難者からのメッセージ」（B4、1枚）〔非公開〕

地球市民

1. 「地球市民データファイル No11 95年5月号」（A4、115頁）
 - 情報発信、ピックアップ新聞記事、インタビュー記事
2. 「地球市民データファイル」（B4、1枚）
 - # 音声資料 「地球市民データファイル・テープマガジン」（テープ5本）
 - 95年5月号 NO11 地球市民企画室
 - A：高野孟「無党派革命」
 - B：津村喬「テイク・ナット・ハンの般若心教と呼吸法」

中央区ボランティア

1. 活動内容（A3で2枚）
 - 活動内容／団体
2. 「情報マップ」（A4で1枚、B4で3枚）
3. 「かわら版」（B4で4枚）
 - なんでもかわら版CHUOWEEKLY
2. 「ボランティアの皆様へ」（A3で3枚、A4で2枚）
 - ボランティア活動上の注意点
2. 「伊勢ちゃんノート」（A4、11枚）
 - 腹話術による保育所、避難所巡回活動報告
2. 「無線交信記録／報告書」（A4、6枚）
3. 「活動報告」（A4、6枚）〔非公開〕
 - 活動報告／団体

長寿園（六甲鶴寿園老人ホーム）

1. 軽費老人ホーム長寿園としての地元NGO連絡協議会参加と支援活動（A4、1枚）
2. 長寿園（神戸市立軽費老人ホーム）（B5、11頁）

つくば震災ボランティア連絡会

1. 「神戸は、今 震災ボランティアについて考える会資料集」（B5、40頁）
 - 活動報告／個人

土屋としお（神戸YMCA学院）

1. 「GANBARE, TONCHAN, PART2（The Harshin-Awaji Dai Jishin Inclusive）」
 - 震災体験記 英文（A4、40頁）

テレコムサービス協会

1. 「避難されているみなさんの所在をパソコンネットワークに掲載します」（B4、1枚）

（株）電通エレクトロニック・ライブラリー事業局

1. 「阪神大震災を新聞はどのように伝えたか」（A4、62頁）
 - 50紙の1月17日～2月28日の記事から：新聞報道を数量化する試み

でんねん（DENNEN）

1. 「でんねん見聞録 1号～7号（最終号）」（B4、7枚）
 - 活動報告／個人

ドキュメント・アイズ

1. 「ドキュメンタリービデオ 神戸・六甲小学校・1995」（A4、1枚）
 - 六甲小学校ドキュメンタリービデオ制作支援要請チラシ
2. 神戸・六甲小学校・1995 ドキュメンタリービデオ ちらし（A4、1枚）

東京農工大阪神協力隊

1. 「東京農工大学阪神協力隊活動報告書」 (A4、150枚)
 - 団体活動記録 (2. 3～3. 31)、会計報告、総括、個人活動記録、他

東京ボランティアセンター

1. 「Tokyo Volunteer Center」 (B5、6頁)
 - 広報冊子
2. 「Volunteerネットワーク 95-」 (A4、各8頁)
 - 4 災害時ボランティアとは？
 - 5 市民活動を発展させるための制度をつくろう！！
 - 6 大震災から5カ月。今、何をしたらいいのか？
4. 「ボランティアを始めようと思っているあなたに」 (A5、11頁)
 - 広報冊子
2. 阪神・淡路大震災ボランティア情報
3. ボランティア活動助成金のご案内

同朋大学ボランティア

1. 「阪神・淡路大震災 同朋大学ボランティア活動報告と今後の支援について」 (A4、18頁)
 - 活動報告／団体
 - * ボランティア派遣人数

「都市生活」現地救援本部 (コープ)

1. 「救援ニュース第5号 (4. 10)」 (B5、8ページ)
 - 活動報告・体験記／個人 他
2. 「現地救援本部日報 No1～70」 (A4、計72枚)
 - 活動報告／団体
2. 「救援ニュース 第10号 1995. 6. 27」 (B4、1枚)

とよなか国際交流教会

1. 「阪神大震災外国人被災者支援活動中間報告」 (B5、8頁)
 - 活動報告／団体、被災者の把握とマッチング状況報告

National Voluntary Organizations Active in Disaster (NVOAD)

1. 「National Directory」 (英文、A4変形、32頁)
 - 米国の大規模な災害ボランティア団体のダイレクトリ

灘ボランティア

1. 「ボランティア窓口設置についての陳情」 (A4、2枚)
 - 神戸市会議長への陳情書

21世紀地球村

1. 「ボランティアフォーラム 若者ボランティアからの提言」 チラシ

- フォーラム案内チラシ（B5、1枚：A4、1枚）
- フォーラム後報告

西神戸YMCA

1. 「震災ボランティア活動」（A4、3枚）
 - 活動報告、活動の呼び掛け
2. 「生活情報1995. 3. 1～4. 7～18, 27」（B4、各2枚）
 - 生活情報、催し、炊き出し、各種相談

西宮公会教会

1. 「じしんなんかにはまけないぞ！こうほう No2～7」（B4、6枚）
 - 生活情報、日録など
2. 「阪神大震災救援のためのおしらせ」（B4、1枚）
 - 日本基督教団救援活動センター設置報告、募金依頼など

西宮ボランティアネットワーク（NVN）

1. 「NVN」（B5、6頁）
 - NVN概要、活動の経過と内容

西本願寺兵庫教区

1. 「HYOGO教区新報」（A4、4頁）
 - 活動記録（93. 1. 28～2. 28）など
2. 「月刊住職コピー」（B4、5枚）
 - 対談（被害報告）、個人活動報告、寺院関係被災件数表
2. 「救援隊活動報告」（B4、1枚）
 - 団体活動記録（95. 2. 10～3. 30）
2. 「西本願寺阪神淡路大震災復興支援連絡協議会／ご報告・ご協力のお願い」
 - 支援呼びかけ、活動計画（組織構成、運営方針）、関連組織連絡先、規約、協力通知書フォーマット、ボランティア注意事項
2. ◦ 第2回（2. 25）、第4回（4. 27） 活動の報告、呼びかけ他
3. 「青年僧侶の会臨時協議会」（B4、1枚）
 - 団体活動報告（1. 19～2. 17）他
2. 「兵庫教区阪神大震災救援部大会」（B4、3枚）
 - 状況報告（2. 10）、今後の方針他
2. 「救援班活動依頼書」（B5、2枚）
 - よびかけ、状況報告、活動予定
2. 「総追悼法要への御協力へのお願い」（A4、1枚）
3. 「春秋会災害対策委員会活動予定」（B4、1枚）

2001年神戸の旅

1. 「炊き出しレシピ」（A4、13枚、B4、8枚）
 - 人数別（1000人、500人、100人）材料表と作り方

2. 「救援活動記録」 (A4、約80枚、複写)
 - カード形式・日別
2. 「おかえりなさい おつかれ様です」 寄せ書きノート [非公開]
 - 連絡、感想など (2. 23～4. 7) (ノート複写) (B4、20枚)
2. 「避難所一覧」 (A3、5枚；B4、1枚)
 - 長田、灘、東灘、避難所一覧表と地図、二葉小教室使用計画図
2. 「復活祭ご協力のお願い」 (B4、1枚)
 - よびかけ
2. 新聞コピー (A3、3枚)
 - 炊き出し報道など
2. 「避難所 (若宮小) での活動記録」
 - 活動報告、特に報告書による運営の立ち上げについて
2. 「「2001年神戸の旅」実行委員会活動報告」 (A4、3枚)
 - 活動報告
2. 「地震にあった子供たちと絵を描く会「ピントウーラ」」 (A4、1枚)
 - 呼びかけチラシ
2. 「被災地の子供たちへ緑を」 (B4、4枚)
 - 日本セイルトレーニング協会の呼びかけ文

日進、東郷、長久手、三好 阪神大震災子育て支援ネットワーク

1. 「通信No. 4 続けよう！支援」 (B4、1枚)
 - 活動報告／団体
2. 「日進アミーゴ 1995 vol5」 (A4、30頁)
 - 活動報告／個人および団体

日本アマチュア無線連盟兵庫県支部

1. 「阪神淡路大震災、JARLの対応と対策 災害非常無線局の運用経過と、解決しなければならない諸問題と提案」 (A4、約60枚)
 - 活動報告／団体
 - 活動報告／個人
 - 「RHCニュース 1～5号」
 - 機材一覧、無線局一覧、運用一覧
 - アンケート結果
 - 関係法令

日本基督改革派教会

1. 「阪神大震災記録文集」 (B5、70頁)
 - 個人被災体験、ボランティア体験、各地からの報告、募金総額及び配分額報告、教会・神学校・信徒の被災状況、写真など

日本キリスト教団北海教区

1. 「北海道南西沖地震救援について」 (B4、1枚)
 - 北海教区からのお願い、現地の様子

日本国際飢餓対策機構

1. 「阪神大震災に関する日本国際飢餓対策機構の活動報告」（A4、4枚）
 - 活動報告／団体
2. 新聞掲載記事コピー冊子（A4、38枚）
 - J I F H F A X Leeter
 - 国際飢餓対策機構 新聞雑誌掲載コピー
ビデオテープ「阪神大震災 緊急／復興チーム1995・1～3」（VHS 30分）

日本ネイチャーゲーム協会

1. 「日本ネイチャーゲーム協会阪神・淡路大震災義援活動報告書」
 - 団体活動報告、個人体験記など（A4、27頁）

日本福祉大学

1. 「日本福祉大学 阪神・淡路大震災被災者支援活動報告書（中間報告）」
 - 活動報告／個人（B4、52頁2分冊）
* ボランティア派遣人数
2. 「阪神・淡路大震災被災者支援活動報告交流会 基調報告」（B4、1枚）
 - 活動報告／団体
2. 活動報告交流会プログラム
 - 報告者一覧

日本貿易振興会（JETRO）国際交流部 部内資料 [非公開]

1. 海外主要国の対日論調 = 阪神大震災特集 = （A4、31頁）
2. 付録資料 記事クリッピング（A4、48頁）

人間性を取り戻そうカイ

1. 「室内避難所用仮設部屋写真コピー」（B5、2枚）
2. 新聞コピー（B4、1枚）
 - 避難所仮設部屋の紹介記事
2. チラシ類（B4、2枚）[非公開]
 - 動物、炊き出し隊
2. 納品書（A4、1枚）
 - 仮設部屋建材

ネットワーク・ハート

1. 「被災地からのレポート」（A4、2頁）
 - 活動報告／個人
2. 4月発行資料（A4、5枚）
 - 活動報告／団体
 - 配布チラシ

野村道子

1. 「ボランティア詩文」 (400字詰め原稿用紙4枚)
2. 「詩文コピー」 (B6、1枚)
 - 宇都宮市釜川のほとり

ハーモニーセンター

1. 「牧場留学へのお誘い」 (A4、2枚)
 - 牧場留学の内容説明

博報堂「関西力」研究会

1. 「元気があれば」 (A4、43頁)
 - 関西<街と心の復興>プラン30・復興プロジェクト
2. 「報道プロジェクト」 (A4)
 - 「元気があれば」発刊のお知らせ、趣意書、内容

パソコン通信ボランティアネットワーク (P V N)

1. 「阪神・淡路震災復興計画 (ひょうごフェニックス計画) への提言」
 - 非常時入用な情報項目と収集活動の研究 (A4、11枚)
 - 参考資料 個人情報部分のみ [非公開]
3. 「電子ネットワークを活用した情報ボランティア活動 - インターネットとパソコン通信」 (「地域開発」95年5月号からのコピー A4、7枚)
 - ワールドNGOネットワーク今瀬氏執筆
2. 「大地震対応の通信ネットワーク体制に関する検討会 報告書 ~ 阪神・淡路大震災を教訓に災害時にも機能しうる情報通信ネットワークの構築と情報伝達手段の確保の体制作りを目指して」 (A4、17頁)
 - 郵政省作成
2. 「「大地震対応の通信ネットワーク体制に関する検討会」の報告書」について」 (A4、4枚)
 - 3の報道資料

花園大学阪神・淡路大震災救援ボランティアグループ

1. 「花園大学阪神・淡路大震災救援ボランティアグループ活動報告」 (B5、6頁)
 - 活動報告/団体
 - * ボランティア派遣人数

バヌアツに医療を送る会

1. 「非常通信業務の概要と連絡概略図」 (B4、1枚)
 - アマチュア無線速報概要

浜畑医師 (中央市民病院)

1. 「中央市民病院 Dr 浜畑震災レポート」 (A4、27枚)

はれはれネットワーク連絡事務局

1. 「はれはれネットワーク 2月15日」 (B4、1枚)
 - 洗濯ボランティアについて

阪神・淡路大震災学生ボランティア会議

1. 「学生ボランティア連絡会議ニュース」（A3、6枚）
 - 第4回会議「各団体の運営ノウハウの交流」報告書～参加団体、ゲストパネラーの報告のまとめ、共同寄稿「ボランティアって何」 7 「参加者リスト」（A4、2枚）〔非公開〕
 - 第4回、第5回

阪神大震災救援ぐるうぷ ちびくろ保育園

1. プリント類（A4、2枚）
 - 物資・資材提供者一覧、避難所アンケート

阪神大震災被災弱者支援センター

1. 「弱者支援ニュース 15, 17, 19号」（B5、2枚ずつ）
 - 活動報告／団体、ボランティア募集

阪神大震災地元N G O救援連絡会議

1. 「N G O連絡会議仮設住宅支援連絡会経過報告」（A4、1枚）

阪神にあたたかシャワーを送る会

1. 「温水シャワーパッケージ（緊急用給湯パッケージ、制作・田口製作所）」
 - 温水器の説明、募金のお願い （B4、3枚）

財団法人 P H D協会

1. 「P H D Letter 臨時号（95、2）、54号（1995、4）」（A4、10頁）
 - 活動報告／団体
2. その他プリント

ピースボート

1. 「デイリーニーズ 生活情報かわら版 創刊準備号～最終号（39号）」
 - 団体刊行物（B4、40枚）（縮小版B5）

東灘地域助け合いネットワーク

1. 「ご利用ください、ご近所の方にもお伝え下さい」（A3、1枚）
 - 活動趣旨、案内

被災「障害」児・者支援の会

1. 「活動報告会資料」（B5、48頁）
 - 1995、3、26活動報告会資料 現地活動報告
 - ニュースレター むすぶ（M U S U B U）
 - 支援の会たより
 - F A X通信
 - 新聞「働く人」

- 新聞切り抜き

7. 挨拶文（B5、1枚）

兵庫県ボランティアOB連絡会東日本

1. たまねぎ東日本（B4、1枚）
2. 子どもが見た震災展 リーフレット2種（A4、2枚）
3. 子どもが見た震災展ハガキ

（財）兵庫県国際交流協会

1. 「H I A ニュースフラッシュ第3号」（A4、各2枚）
 - 団体紹介 英語、中国語、ハングル語、スペイン語、フランス語

兵庫県社会福祉協議会

1. 「ボランティアのいま、そしてこれから」（A4、2枚）
 - フォーラムのプログラム
2. 「ボランティア手帳」（A5・20頁）
 - 兵庫県ボランティアセンター発行
ボランティア活動の手引き、ボランティアセンター紹介、連絡先
2. 「95年サマーボランティア体験事業募集要項」（A4、9頁）
3. 「ふれあいセンターの概要」（A4、7枚）
 - 兵庫県福祉部高年福祉課 運営主体募集要領案、写真、図面
2. 「赤い羽根・神戸シンポジウム開催要綱」（A4、1枚）
 - 共同募金会など主催
2. 「「夏にサンタがやってきたイベント」スタッフの皆様へ」（A3、3枚）
 - 兵庫県ボランティア協会 イベント要領

兵庫県震災復興組合相談センター

1. ひょうご すとりーと 95/6月号 No. 92（A4、4頁）

兵庫県対策本部

1. 「震災ニュース 1号～7号、号外1」（A4、18枚）
 - 住宅、医療、福祉、生活、入浴、教育、融資情報

兵庫県南部地震障害者救援本部

1. 「障害者救援本部通信No5」（B4、2枚）
 - 被災地状況報告、カンパ決算報告

兵庫県阪神・淡路大震災復興本部

1. 「阪神・淡路の復興に向けて」（B4、1枚）
 - 震災復興計画、基本構想の主な内容

兵庫県福祉部長寿社会政策局 すこやかな社会づくり推進室長

1. 「送付あいさつ文」 (A4、1枚)
2. 「阪神・淡路大震災ボランティア情報」 (A4、13枚)
 - 3月中旬～4月中旬 活動団体名簿、活動内容

兵庫県立女性センター

1. 「がんばろう！兵庫の女と男 1994年度第2期女性問題アドバイザー養成講座終了レポート集」 (A4、82頁)
2. 「第3期生募集要項・第3期男女共同参画アドバイザー養成講座申込書」 (B4、1枚)
3. 「情報図書室利用ガイド」 (B5、1枚)
4. 「「ともに生きる」ふれあいの中の心のケア・普賢岳噴火後の4年にとりくんで」 (A4、1枚)
5. 「女性センター利用のチラシ」 (B5、7枚)
6. 「グループ交流フェスティバル企画委員の募集」 (A4、1枚)
7. 「女たちの仕事づくりセミナー参加者募集」 (A4、1枚)
8. 「兵庫県災害対策総合本部情報ファイル」 (A4、42枚)

兵庫高校ボランティア

1. 「ボランティア炊き出し」 (ノート複写) (A4、15枚)
 - 現場使用資料
2. 「ボランティアノートN o 2 (記録用)」 (ノート複写) (A4、27枚)
 - 現場使用資料
2. 「情報ノート」 (ノート複写) (A4、15枚)
 - 現場使用資料
2. 「ボランティア記録NOT E N o 2」 (ノート複写) (A4、19枚)
 - 現場使用資料：校内避難者一覧 [非公開]
2. 「ボランティア活動資金及び学校機能回復資金について (援助依頼)」
 - 援助依頼状など (A4、2枚)
2. 「8 J 3 A M J ボランティアの皆様へ (無線通信の手引き)」
 - 現場使用資料 (A4、2枚)
2. 「シルバーケアについて／シルバーケアに関する報告書」
 - 現場使用資料 (A4、7枚)
2. 「ボランティア会議／班長会議」 (A4、4枚)
 - 現場使用資料
2. 「お年寄り憩いの場開設 資料」 (A4、5枚)
 - 現場使用資料
2. 「炊事場開設 資料」 (A4、8枚)
 - 現場使用資料
2. 「安否調査」 (A4、11枚)
 - 依頼状、マニュアル、用紙など
2. 「災害時におけるところとからだの危機について」 (A4、8枚)
3. 「総括の活動報告書」 (B5、18枚、表紙つき)
 - 活動報告／団体
 - * ボランティア人数、構成など
2. その他プリント (A4、約20枚)
 - ビラ、張り紙、ミーティング資料、ボランティア保険資料、等

2. その他未整理資料

- 個人名等多数〔非公開〕

音声資料 インタビュー録音記録（90分テープ計7巻） 整理中

- 1995/4/13、4/15 ボランティアリーダーと
- 1995/4/23 ボランティアの高校生2名と

風呂ネット（大阪ガス エネルギー・文化研究所）

1. 「お風呂たすけあいニュース 8～11（最終）号」（A4、15枚）
 - 銭湯や仮設風呂などの情報、活動報告とまとめ

（株）ぺぱあらんど

1. 「がんばる心はつぶれへん！Tシャツチャリティ」（A4、4枚）
 - Tシャツチャリティ趣旨、購入方法

（財）放送文化基金

1. 「阪神大震災の検証」（B4、1枚）
 - 放送文化基金主催シンポジウムの広報チラシ
2. 「プログラム」（B5、2枚）
 - 上記シンポジウム（95. 7. 18）のプログラム

北淡町ボランティア

1. 「北淡町ボランティアのごくごく簡単な概略図」（B5、1枚）
2. 「ボランティアNEWS 1～17」（A4、約50枚）
 - ボランティア内部での連絡調整、ミーティング報告など
2. 「こんにちは組活動報告書」（A3、約30枚、＜住民リスト等削除＞）
 - 仮設住宅調査報告書
 - 心理調査、子供調査報告書
 - メンタルケアアドバイス、今後への提言
 - 個人名等記載あるものは〔非公開〕
5. その他プリント類

毎日新聞

1. 「ダイアル便利帳」（B4、1枚）
 - くらし再建のための情報ダイアル帳

マツダ（株）

1. 「マイ・マツダ 3月号」（B5、20頁）
 - 社内報 企業ボランティアとしての活動報告、社内情報
2. 「ボランティア隊の名簿」（A4、2枚）
3. 「ボランティア派遣要領」（A4、3枚）
4. 「避難所調査シート」（A4、1枚）

5. 「外大での見取り図」 (A4、1枚)
6. 「マツダに送られてきた感謝の手紙」 (A4、3枚)
7. 「ボランティア隊25台の車種内訳」 (A3、1枚)
8. 「広報室の警察向け文書」
 - 交通規制の許可証
2. 「活動報告書」 (A4、6枚)

写真資料 活動の様子12枚

三木市水道ガス事業所

1. 「広報みき臨時号2」 (B4、1枚)
 - 水道・ガス、融資情報、協力のよびかけ

みどりのアート村

1. 新聞切り抜き、挨拶文、手紙・感想文 (B4、5枚)

箕面名物市民による手渡し伝言板

1. 「WANTED ニュースレターNo15」
 - 活動報告／個人、ボランティア情報

室内小学校ボランティア

1. 「カタログ制配布REPORT」 (B5、4枚)
 - カタログ制物資配布方法についての形式、経過
2. 「物資カタログ」 (B5、5枚)
 - カタログ制配布物資カタログ
2. お知らせ、引き替え券など (B5、1枚：カード)
 - カタログ制配布案内

八尾市交通対策課交通対策係

1. 「兵庫県南部地震にともなう被災者・支援者用自転車の搬送（報告）」 (B5、5枚、関連新聞記事含む)

八尾の川を考える会

1. 西宮の子どもたちとの交流会の案内など

ヤマギシ会

1. 「けんさん新聞」
2. 各種チラシ

淀川善隣館

1. 「阪神大震災ボランティア活動の記録」 (A4、40頁)
 - 活動記録／団体、個人 ・ 避難者記録 [非公開]
 - 寄付ボランティアの記録、市民の記録、YMCAボランティア活動等

3. 「記録誌の送付について」 (A4、1枚)

ライフ・ウォッチ・ネットワーク

1. 「足場ボランティア活動報告」 (B5、1枚)
 - 活動報告／団体
2. 「だれでもできる“足湯”講座」 (B5、1枚)
 - 足湯のマニュアル
2. 「ひろば」 (B4、1枚)
 - 広報誌／活動報告
2. “足湯ボランティア”を通じて感じた事 (B5、1枚)

楽楽

1. 「阪神大震災に遭った子ども達 「楽楽」 中間報告 子ども心のケアを考えるボランティアの3カ月間」 (A4、70頁)
 - 発足から3カ月の活動報告 子どもたちの個別の事例や絵など多数含む

立命館大学ボランティア情報交流センター

1. 「立命館大学ボランティア情報交流センター活動報告書」 (B5、28頁)
 - 活動報告／団体
 - 個人体験記
 - 派遣状況
 - 会計報告

歴史資料保全情報ネットワーク

1. 「史料ネット NEWS LETTER」 (B5、8頁)
 - 活動報告／団体、新聞掲載記事
2. 「歴史と文化をいかす街づくりシンポジウム」 (B4、10枚；B5、2枚)
 - シンポジウム講演内容、プログラム、出席・発言用紙

労働者住民医療機関連絡会議

1. 「労働者住民医療 No 64」 (B5、27頁)
 - 阪神・淡路大震災御礼、ある被災ナースの手記、活動報告

Los Angeles Volunteerism Project

1. 1994 EARTHQUAKE REPORT (A4、28頁)

ワールド・ビジョン・ジャパン

1. 「ワールド・ビジョン・ニュース No 78～80」 (A4、計12頁)
 - 活動報告／団体

1・2DREAM

1. 「保健婦さんNOTE」 (B4、6枚) [非公開] 公開時は実名消去

- 活動日誌／保健婦、団体
- 2. 「おたっしゃノート お年寄りへのかかわりの記録」〔非公開〕
 - 活動日誌／団体
 - 以上2点は実名を削除すること
- 2. 「心と体のニュース」（B4、1枚）
- 3. 「H I T O－S H I N B U N」（B4、1枚）
 - 被災者手記

その他、個人の原稿、報告

- 1. 「神戸市震災復旧応援派遣報告」（B5、17枚）
 - 練馬区環境保全課
- 2. 「阪神大震災と環境教育 震災に学ぶ」（A4、2枚）
 - 千葉県立中央博物館 林氏の原稿

【特殊資料】

アスベスト関連資料

- 詳細は連絡会議へ

応急仮設住宅所在地図 （神戸市供給分）
神戸市民生局 （A3、1枚）

各マスコミからの礼状（連絡会議草地代表宛）

- 1. N H K 便せん2枚
- 2. ニュースステーション ハガキ1枚

神戸市各区案内

- 1. 「東灘区あんない」
- 2. 「灘区あんない」
- 3. 「長田区あんない」 92年度、93年度
- 4. 「兵庫区あんない」
- 5. 「西区あんない」
- 6. 「須磨あんない」

長田マダン実行委員会

- 1. 「第6回長田マダン賛同・協力をお願い」（B4、1枚）
 - 開催趣旨、協力要請1
- 2. 「協力要請2」（B4、1枚）
 - 協力要請、活動掲載記事

フラワーテント委員会

- 1. 「フラワーテントスケジュール」（B4、1枚）
- 2. 「フラワーテント設立案」（A4、5枚）

- フラワーテント提案、内容
- 2. 「フラワーテントOPENチラシ」 (A3、1枚)
- 3. 「アートエイド神戸」 (B4、1枚)
- 事業趣旨、計画表、予定

平成7年兵庫県南部地震災害現況図 (第2版)

国土地理院技術資料 1万分の1地図 全21面 (B1、21枚)

六甲山系土石流災害予想区域図

兵庫県土砂災害対策推進連絡会 2万5千分の1 10面 (B4、8枚 ; B3、2枚)

わんぱくまつり

1. 案内チラシ
2. 「わんぱくまつりチラシ」 (A4、1枚)
3. 「わんぱくまつりプログラム」 (B4、1枚)
4. 「わんぱくまつり掲載記事」 (A4、1枚、B4、1枚)
5. 「わんぱくまつり協力のお礼」 (A4、1枚)

(c)1995阪神大震災地元NGO救援連絡会議「震災・活動記録室」(デジタル化：神戸大学附属図書館)